

浦城こども園 悩み相談で得る子育てのヒント

浦城こども園の「子育て支援広場 きろろ」は、毎週月・水・金の午前10時～11時に開所しています。きろろ以外にも、平日午前9時30分～11時30分までの園庭開放や子育ての悩みを相談できる電話相談なども行っており、子育てのヒントを得られるような取り組みを行っています。



絵本の貸し出し♪
園で使っていた絵本を貸し出しています。懐かしい絵本やお気に入りの絵本が見つかるかも？



ドクターイエロー
不定期でドクターイエローがやってくることも。普段なかなか遊べないバルーン玩具で思いっきり遊べます。



子育て支援事業

浦添市には、地域の認定こども園を開放し、親子(無料)で楽しく過ごせる場所があります。子育て支援室には、保護者同士の情報交換や保育者からのアドバイスなど、子育てに関する情報がたくさんあります。お気軽にご利用ください。

地域で支える 笑顔の子育て



令和8年度から 「こども誰でも通園制度」が始まります

こども誰でも通園制度とは、親が働いていなくても時間単位で保育園やこども園に通うことができる制度です。対象は0歳6ヶ月～2歳の未就園児で、月ごとに利用時間が設けられ、月10時間程度利用できます。こども誰でも通園制度は、保護者が預けるだけではなく、保育園やこども園に通っていないこどもの発育も支えます。

現在、かすみ保育園でモデル事業実施中！



先生の声

一日を泣いて過ごす子もいて大変なこともありますが、お迎えのときにお母さんたちが「リフレッシュできた！」と嬉しそうにする姿を見ると、私たちも嬉しくなります。子育ては本来楽しいものですが、一人だと乗り越えられないことも多いです。少しでも、保護者の皆さんが子育てを楽しめるように支えていけたらと思います。

利用者の声

双子なので、買い物に行くだけでも大変でしたが、今日は何も考えずにゆっくり買い物できました。また、断ろうと思っていた仕事もできて、久しぶりに自分の時間を過ごせました。2週間に1回でも息抜きできる機会があるのが嬉しいです。



例

9月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 (2h)	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18 (4h)	19	20
21	22	23 (4h)	24	25	26	27
28	29	30				

現在、月10時間を1日4時間(2回)と2時間(1回)に分けて使用し、保護者支援等に充てています。預けている間は買い物や用事などの時間に使えます。

うららこども園 ママとパパの憩いの場「森カフェ」



給食・離乳食体験

保護者も子どもと同じメニューで楽しく離乳食体験ができます。また、離乳食での困りごとを管理栄養士や調理師、保育者に相談もできます。



保護者の休憩スペースや雑誌、エッセイ本などもあります。



うららこども園では、毎週月・水・金の午前10時～正午に「子育て支援室うらら森カフェ」を開所しています。うらら森カフェでは、離乳食や給食体験、水遊びなども行っています。また、講師を迎えて講座を開くこともあり、子育ての悩み解決のお手伝いをします。



保育園の様子や、離乳食のアドバイスをもらえるのも嬉しい！

新設！みのり幼稚園 親子で広々としたお部屋で快適に



子育ての悩みも保育者に気軽に相談♪

みのり幼稚園は、今年4月から新設され、子育て支援専用スペースが作られました。広々としたお部屋と整った環境で快適に過ごせます。毎日、子どもが退屈しないように遊びに連れて行ったり、お家遊びを工夫したりするのも大変ですね。遊び場に困ったときは、子育て支援室に遊びに行ってみてはいかがでしょうか。友達と遊んだり、お家にはないおもちゃや広いスペースで思いっきり遊べます。詳しくは、園までお問い合わせください。



田植えプロジェクト

約500年前から沢峠地域に伝わるお米の豊作を祈りうたう「アマウエーダ(天親田)」。小学校の敷地内にある田んぼで、歴史の伝承の音(うた)やお米を作る工程を地域の方々から学び、郷土愛を育みます。

ちょーじか結びまーる市場

食・健康・遊び・歌などさまざまなブースを設けて、誰一人取り残さない市場を開催。地域で子育ての輪を広げ、子育てに寄り添い、人も野菜も有機的につながるウツウイムチ(おもてなし)空間づくりを実施中。



経塚ゆいまーるセンターの子育て支援

地域のつながり × 子育て支援

経塚ゆいまーるセンターでは、地域とのつながり・連携(地域で支え合う)と子育て支援を掛け合わせた取り組みを実施しています。人と人のつながりを大切に、遊びと学びの居場所づくりを行っています。

地域で子育て親育て支援「もこまある」

